

文化会館管理業務民間委託検討資料

1. 運営主体別の説明

株式会社	<p>株式会社（かぶしきがいしゃ）とは、日本の会社法に基づいて設立される会社で、株式と呼ばれる細分化された社員権を有する有限責任の社員（株主）のみから成るもののことである。</p> <p>出資者たる株主は出資額に応じて株式を取得し、配当により利益を得る。</p>	<p>上越文化会館、中之島文化センター、寺泊町民会館（以上NKS）、新潟市秋葉区文化会館（ケイミックス）等。</p>
財団法人	<p>財団法人（ざいだんほうじん）とは、法人格を付与された財団のことであり、ある特定の個人や企業などの法人から拠出された財産（基本財産）で設立され、これによる運用益である金利などを主要な事業原資として運営する法人である。</p> <p>一般財団法人と、公益財団法人があり、公益財団法人に認定されると、寄附面・事業面で税制上の優遇がある。</p>	<p>新潟市民芸術文化会館、新潟市音楽文化会館、長岡リリックホール、長岡市立劇場、南魚沼市民会館、柏崎市産業文化会館、妙高市文化ホール等。</p>
NPO法人	<p>特定の公益的・非営利活動を行うことを目的とする法人である。非営利とは、団体の構成員に収益を分配せず、主たる事業活動に充てることを意味し、収益を上げることが制限するものではない。法人税は収益事業課税であるが、他には特に税制優遇はない。認定特定非営利活動法人になると特定公益増進法人と同様の寄附控除等の対象となり、法人内部でのみなし寄附も20%まで可能となる。</p>	
任意団体	<p>法人（株式会社・学校法人・財団法人・社団法人・NPO法人など）として認められていない団体。</p> <p>典型的なものとしては、設立登記前の会社や町内会、入会集団（入会団体）、政党要件を満たさない政治団体、マンションの管理組合、サークル、学会などがある。</p>	

※柏崎市文化会館は、かしわざき振興財団・新潟照明技研の共同事業体が指定管理受託者。

※見附市文化ホールは、NKS・新潟照明技研・地元NPOの共同事業体が指定管理受託者。

※新潟市北区文化会館は、NKS・ハピスカとよさか・コンベンションリンケージ共同事業体が指定管理受託者。ハピネスとよさかは、地域NPO、コンベンションリンケージは、東京本社のコンベンション・イベント運営会社。

2. 魚沼市小出郷文化会館の望ましい管理運営のあり方

1. 重要な「望ましい管理運営のあり方」

全国公立文化施設協会は、ホームページ上で発表している「指定管理制度導入手順における留意点」において、次のように指摘している。
「指定管理者制度の導入や具体的な内容を検討する前提として最も重要なことは、地方自治体の文化政策の基本方針や、その中での当該公立文化施設の位置づけ及びミッションを明らかにし、そこから望ましい管理運営のあり方を検討することにある。」

望ましい管理運営のあり方を明確にすることにより、どのような団体を指定管理者とするべきか、どのような協定内容とするべきか、また、どのような運営評価指標を策定すべきかが見えてくる。

2. 公立文化ホールの目的別4分類

全国公立文化施設協会は、公立文化ホールを目的別に次の4つに分類している。

	交流モデル	文化芸術モデル	地域密着モデル	専門モデル
概要	貸館事業を中心に住民の交流や賑わい作りの拠点となることを重視するタイプ。住民を対象とした自主公演事業も年間数事業実施。	地域の中核的な文化芸術施設。文化芸術の振興とともに地域の活性化も目指す。全世代を対象とする鑑賞事業の他、住民参加事業、教育普及事業等も実施。貸館事業も積極的に展開。	地域に密着し、地域住民が参加する形での舞台芸術公演や地域の文化特性に着目した舞台公演を創造。また、ワークショップや地域の声に応えた優れたアーティストによる主催公演等も実施。	明確なミッションや方針のもと、優れた公演芸術作品を創造することにより、文化芸術の発展に寄与し、また、公演芸術の次代を担う人材を育成。専属の劇団、アーティスト等を抱えるケースもある。
事業	(貸館事業中心) 住民対象の自主公演を年間数事業	全世代を対象とする鑑賞事業 住民参加事業 教育普及事業 積極的な貸館事業	地域住民参加の舞台芸術公演 地域文化特性に着目した舞台創造、ワークショップ、地域の声に応える優れた主催公演	優れた公演芸術作品の創造 人材育成 (専属劇団・アーティスト)
該当ホール	南魚沼市民会館 見附市文化ホール 長岡市立劇場	長岡リックホール 上越文化会館 新潟市北区文化会館	妙高市文化ホール 糸魚川市民会館	新潟市民芸術文化会館

魚沼市小出郷文化会館

3. 運営主体と目的別4分類の相性

	株式会社	財団法人	NPO法人	任意団体
交流モデル (貸館事業中心)	○	◎	○	△
	協定書に必要事項を明記することにより、安全を確保する専門人材を確保できる可能性が高い。 地域との人的つながりは薄い。	協定書に必要事項を明記することにより、安全を確保する専門人材を確保できる可能性が高い。 地域との人的つながりは比較的強い。	地域との人的つながりは強いが、経営基盤があまり強くないため、安全を確保する専門人材、優れた企画専門人材の確保が実現できるか不安あり。	経営基盤が弱く、安全を確保する専門人材確保に難。 地域との人的つながりは強い。
文化芸術モデル (文化芸術振興) (地域活性化)	◎	◎	○	△
	協定書に必要事項を明記することにより、安全を確保する専門人材、優れた企画専門人材を確保することができる可能性が高い。	協定書に必要事項を明記することにより、安全を確保する専門人材、優れた企画専門人材を確保することができる可能性が高い。	経営基盤があまり強くないため、安全を確保する専門人材、優れた企画専門人材の確保ができるか不安あり。	経営基盤が弱いため、安全を確保する専門人材、優れた企画専門人材の確保に難。
地域密着モデル (地域住民参加型舞台) (地域文化の特色)	△	◎	○	○
	協定書に必要事項を明記することにより、安全を確保する専門人材、優れた企画専門人材を確保することができる可能性が高い。 しかし、地域との人的つながりが薄く、地域文化への理解が乏しい可能性が高い。	協定書に必要事項を明記することにより、安全を確保する専門人材、優れた企画専門人材を確保することができる可能性が高い。 地域との人的つながりは比較的強い。	地域との人的つながりは強いが、経営基盤があまり強くないため、安全を確保する専門人材、優れた企画専門人材の確保が実現できるか不安あり。	地域との人的つながりは強い。 柔軟性は高い。 経営基盤が弱く、安全を確保する専門人材、優れた企画専門人材の確保に難。
専門モデル (優れた舞台創造) (公演芸術の人材育成)	○	◎	△	×
	協定書に必要事項を明記することにより、安全を確保する専門人材、優れた企画専門人材を確保することができる。 ただし、利潤を重視する運営を行なった場合は、投資的企画をどこまで真剣に行うか、不安。	協定書に必要事項を明記することにより、安全を確保する専門人材、優れた企画専門人材を確保することができる。 利潤を目的とした運営にはなりにくい。	経営基盤があまり強くないため、安全を確保する専門人材、優れた企画専門人材の確保ができるか不安あり。	経営基盤が弱く、安全を確保する専門人材、優れた企画専門人材の確保に難。